



# 1 住民アンケート結果 概要

## 1 目的

住民と行政の協働による計画づくりを行うため、「今後取り組むべき施策」に対する意見・アイデア等をアンケート調査（全戸配布）により把握し、検討の基礎資料としました。

## 2 調査方法

平成24年3月1日～4月4日にかけて、町内在住の中学生以上全員を対象にアンケートを配布（郵送）しました。また、町内在住の小学5・6年生についても、簡易なアンケートを配布しました。

【一般（中学生以上）】

配布総数：2,862 通

回収数：1,231 通

回収率：43%

【子ども（小学5・6年生）】

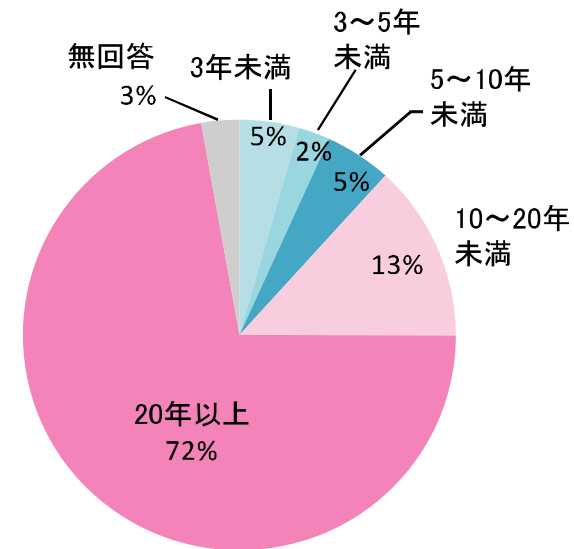
配布総数：37 通

回収数：35 通

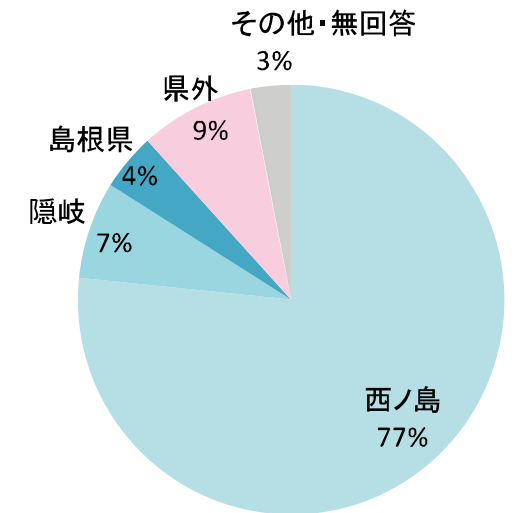
回収率：95%

## 3 回答者属性

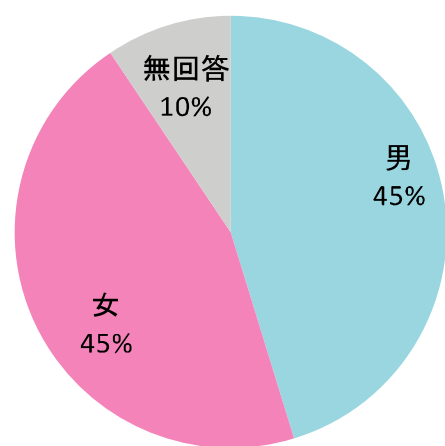
居住年数



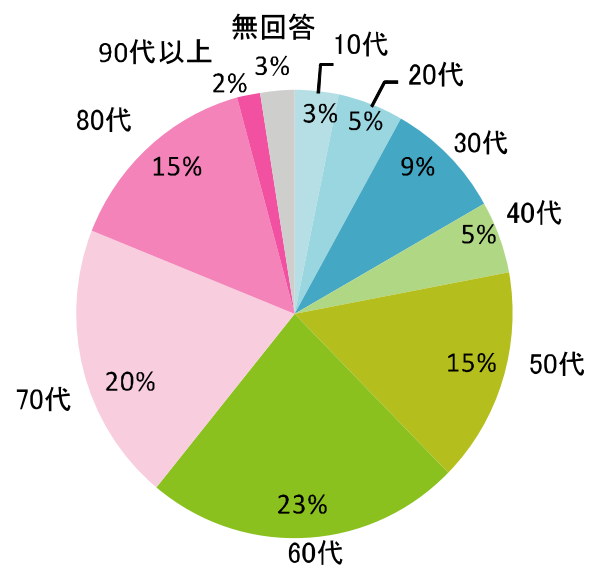
出身地



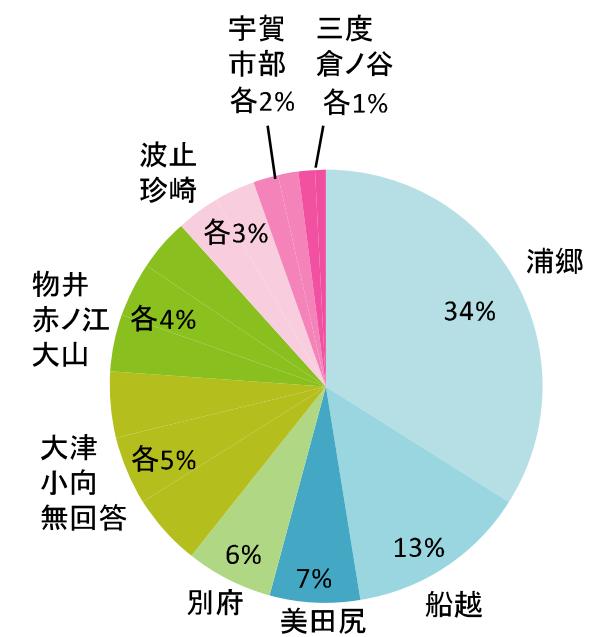
性別



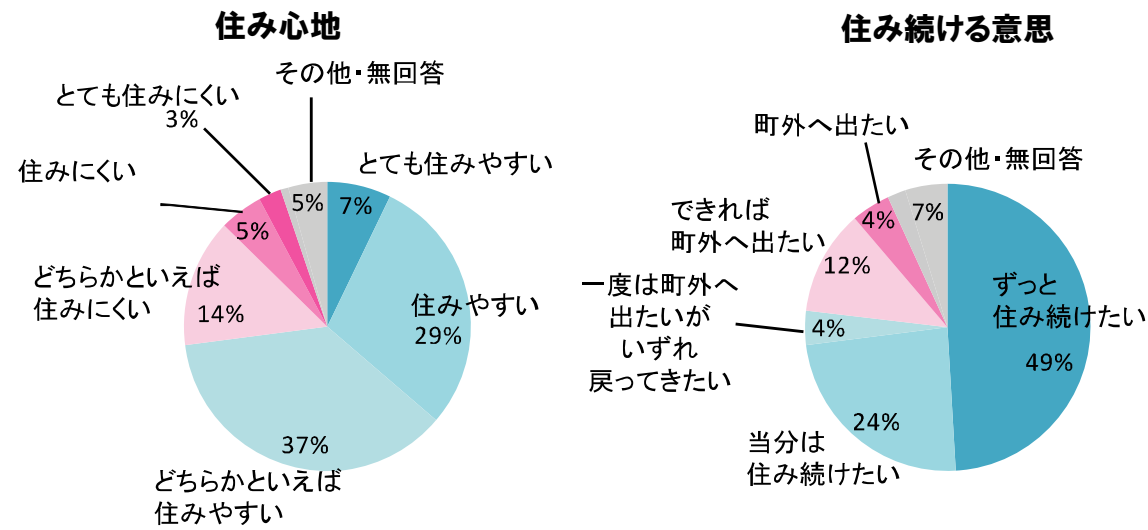
年齢



居住地区



## 4 西ノ島町の住み心地



## 5 西ノ島町に対する現状認識

当てはまるもの（上位5位）

順位	内容	票数
1位	海産物おいしい	981
2位	美しい景観	973
3位	犯罪少なく安心	969
4位	ゆったりした暮らし	966
5位	物価が高い	923

当てはまらないもの（上位5位）

順位	内容	票数
1位	町に活気がある	869
2位	仕事がある	838
3位	買物が便利	835
4位	防災施設充実	701
5位	遊び場がある	690

注：選択肢内で上位3つを選んでもらい、1位を3点、2位を2点、3位を1点として集計

## 6 現状で満足している分野

満足している分野（上位5位）

順位	内容	票数
1位	環境衛生	694
2位	上下水道	609
3位	保健活動	573
4位	島内道路網	570
5位	高齢者福祉	492

満足していない分野（上位5位）

順位	内容	票数
1位	観光	438
2位	公共交通	413
3位	商工業	408
4位	公園	383
5位	医療体制	377

注：選択肢内で上位3つを選んでもらい、1位を3点、2位を2点、3位を1点として集計

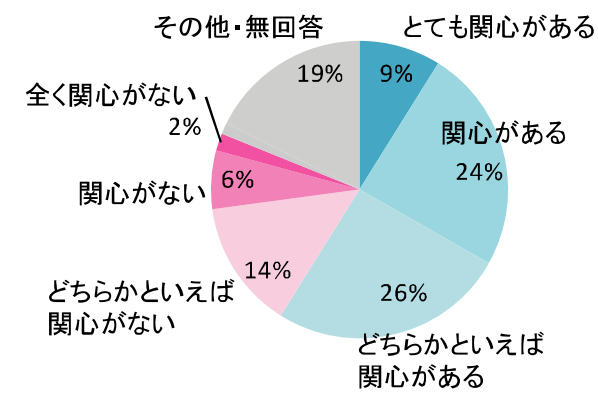
## 7 今後重要となる分野

順位	内容	票数
1位	医療体制	769
2位	水産業	723
3位	観光	461
4位	高齢者福祉	448
5位	防災体制	253

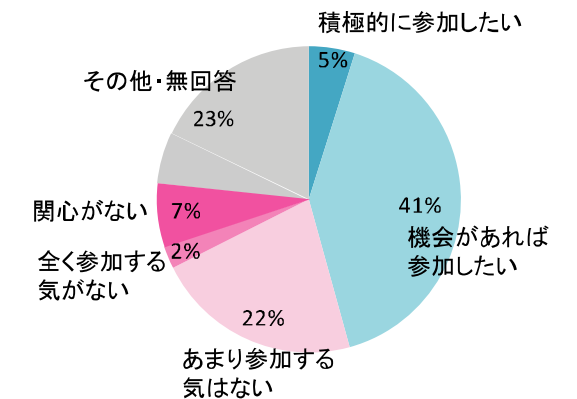
注：選択肢内で上位3つを選んでもらい、1位を3点、2位を2点、3位を1点として集計

## 8 町政・ボランティアに対する関心

町政への関心



ボランティアへの参加意思



## 9 望ましい10年後のまちの姿

「あなたが望んでいる10年後の西ノ島町の姿」を尋ねたところ、以下のような意見がありました。

ごちゃごちゃした活気のあるまち いろいろな店のあるまち 祭りとイベントのまち  
周りからうらやましいと思われるまち ばりばり働いて子育てできるまち 牧畑・  
放牧が盛んなまち 畑のあるまち 若者の終の棲家となるまち 高齢者が生きがいをも  
てるまち 買い物に便利なまち 半農半漁を中心とした自給自足の生活を営むまち  
新しいことにチャレンジし続けるまち 西ノ島プライドのあるまち 若い世代が島  
に帰りたくなるまち 島外から人々が心を癒しに訪れるまち 活気にあふれた商店街  
があるまち PRを積極的に行うまち 循環するまち 差別のない自然豊かなまち  
小さな子供が元気に外で遊んでいるまち 静かで気持ちの良いまち 自然と歴史が共  
存した清々しいまち 本土との交流が充実したまち 自然いっぱいのまち すべてが  
きれいなまち 自然の中でゆったりと暮らすまち 老いも若きも広場に集まるまち  
災害に対する備えが十分なまち 老人パワーのまち 夢を持って子育てできるまち  
出産に対する支援が充実したまち お年寄りが安心して暮らせるまち 年をとっても  
寂しくないまち 生き活きとした笑顔に溢れたまち 子どもがのびのび遊べるまち  
高齢者が自立した生活を営むまち ヨソモノを受け入れるまち 町中の人々が笑いあ  
えるまち 一人一人が幸せを実感できるまち ボランティアが生き活きと活動するまち  
若者が活力をもってまちづくりに取り組んでいるまち 文化財が今のまま残ってい  
るまち 他県との学力の差がない教育をするまち 犯罪がないまち 大人になっても  
縁があるまち 魚がいっぱい獲れるまち 楽しいまち にぎやかなまち 挨拶がすば  
らしいまち 心がひとつのまち 島を愛する人のまち また来たいと思ってもらえる  
まち 人を暖かく受け入れるまち 全員がまちづくりに取り組むまち 郷土芸能や行  
事を大切にするまち・・・

## 10 事業アイデア

「今後の西ノ島町に必要なと思う取組」を尋ねたところ、以下のようなアイデアがありました。

漁船上で釣った魚を調理 漂着ゴミでエネルギー フリーマーケット 町民によるゴ  
ミ拾い 若手ボランティア育成 パワースポットづくり ネット診療 夜間保育 ア  
ウトドア志向の人誘致 高速通信網で医療・産業活性化 スポーツ指導 山村留学  
ふるさと教育 集落ごとの避難方法図示 草の根集まり集団 避難ルート看板の設置  
世代ごちゃまぜ歴史勉強会 住宅探しサポート バスと船のダイヤあわせる 移住  
者フォロー 道路の防災機能強化・・・

## 11 西ノ島町のとっておき

「あなたが西ノ島町で一番好きなこと・誇りに思うこと・自慢したいこと」を尋ねたところ、以下のような意見がありました。

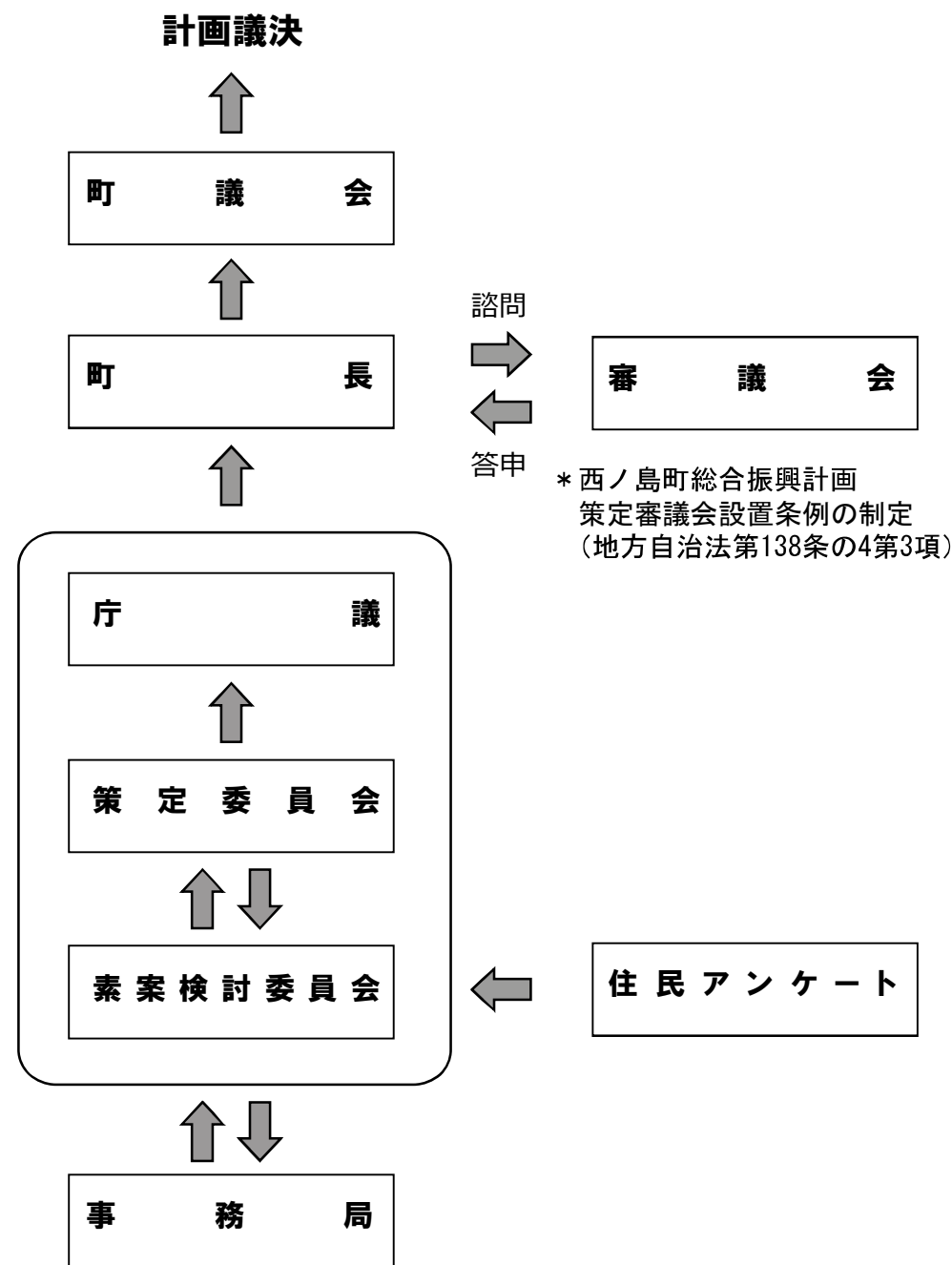
放牧 漁師文化 確実に産業にしていける町民性 商店の配達 農道・林道からの風景  
港へ船が出入りする音 水道水のおいしさ 住民同士の関わりあい 犯罪が少ない  
災害が少ない カギをかけなくても良い生活 国賀の夕日 島根鼻 通天橋 摩天  
崖 鬼舞の夕日 外浜海水浴場 観音岩 矢走二十六穴 赤尾展望所 明暗の岩屋  
漁火 磯の香 集落の風景 動物との距離が近い 春先の虹 冬の海で岩に打ち寄せ  
る白い波しぶき ほたる 本土にあるものがないこと 高齢者が元気 同年代の人と  
のスポーツ活動 病院 医療従事者の懸命な姿 医療と福祉の連携 精霊船 日吉神  
社 黒木御所 由良比女神社 山本幡夫氏 歴史ある小学校校舎 地域行事を大切に  
する子どもたち 長年暮らしたお年寄り おじいさん・おばあさん・子どもたちの笑  
顔 あいさつ 人情 絆 町の人の顔が分かる おもてなしの心 ボランティア活動  
郷土料理 そこの味噌汁 なめみそや魚介類がおいしい イワシの刺身 山の幸  
自家栽培した野菜・・・

## 2 計画の策定体制

町民や行政職員から構成された素案検討委員会において、ワークショップ形式による意見交換を行い、その意見に基づいて素案を取りまとめました。

素案は、関係各課課長等から構成された策定委員会において内容の充実を図りました。

その後、庁議を経て町長より審議会へ諮問がなされ、その答申を踏まえた計画が町議会にて可決されました。



策定審議会

氏名	地区
会長 今咲 克己	浦郷
副会長 前田 安住	別府
板脇 美代子	大山
小新 芳枝	船越
澤 純子	浦郷
中村 ミドリ	波止
中山 佳昭	大津
平木 みゆき	大津
福浦 隆	別府
古木 均	浦郷
堀川 栄市	赤ノ江

策定委員会

氏名	所属
委員長 濱田 明博	副町長
吉谷 進	教育長
澤谷 一憲	総務課長
村尾 育紀	町民課長
扇谷 就二	地域振興課長
中板 健	環境整備課長
富谷 恵子	健康福祉課長
桶谷 昌史	財政課長
篠木 辰尊	教育課長
浜梶 光則	みた保育園長
岩井 一朗	議会事務局長

素案検討委員会

氏名	地区・所属
委員長 安達 覚	船越
副委員長 松浦 直之	大津
間 康信	美田尻
井上 志朗	物井
蛭子 郁夫	別府
中山 卓也	大津
藤田 貴宏	浦郷
松尾 由美	浦郷
真野 早苗	浦郷
伊藤 義樹	町職員
口村 哲朗	町職員
小藤 和美	町職員
品川 紗貴	町職員
三島 秀威	町職員
山根 三臣	町職員

事務局

氏名	所属
澤谷 一憲	総務課長
岸本 康彦	総務課係長
村上 充宏	総務課主任
梶谷 幸作	総務課主任主事

# 3 用語集

あ行	
ICT	インフォメーションアンドコミュニケーションテクノロジーの略。情報通信技術。ITとほぼ同義語。
IT技術	インフォメーションテクノロジー技術の略。情報技術。
IPタブレット端末	液晶ディスプレイ等の表示部分にタッチパネルを搭載し、指で操作する携帯情報端末の総称。
アフターフォロー	商品やサービス等を購入した顧客等に対して、問い合わせや相談等を受け付けたりするサービスや活動。
アンテナショップ	地方自治体が東京・大阪等の繁華街で地元特産品等を販売する店。
医療従事者	医師、歯科医師、看護師、准看護師、薬剤師、作業療法士、理学療法士の資格を持った方。
インターンシップ	学生が在学中に自分の専攻に関連する企業に体験入社する制度。
インフラ	インフラストラクチャーの略。道路・港湾・河川・鉄道・通信情報施設・下水道・学校・病院・公園・公営住宅等が含まれる。
SNS	ソーシャルネットワーキングサービスの略。個人間のコミュニケーションを促進し、社会的ネットワークの構築を支援するインターネットを利用したサービス。
NPO	ノンプロフィットオーガナイゼーションの略。政府や企業等ではできない社会的な問題に非営利で取り組む民間団体。

か行	
買い物弱者	自宅から店が遠く、食料品や生活用品の買い物が困難な人。
改良率	全道路延長に対する改良済道路（道路構造令の規定に適合するように改築された道路）延長の比率。
環境保全型農業	農業のもつ物質循環機能を生かし、生産性との調和等に留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業。

緩和ケア	完全な治癒の望めない患者に対し、生命の持続よりも、その身体的痛みや精神的苦痛を取り除くことに重点をおいた介護・看護。
既存ストック	これまでに整備された基盤施設や公共施設、建築物等の施設。
共同店舗	消費者のワンストップ・ショッピングの要望を充足させるため、中小小売業者が集合して、1つの建物内に共同でつくった店舗。
漁業後継者確保対策事業	西ノ島町漁業就業者確保対策委員会（町、漁協）による、漁業従事者募集事業。
グループホーム	介護保険制度において、数人の認知症高齢者が共同住居に住み、職員とともに日常の家事を行うことで症状の進行を遅らせ、家庭介護の負担を軽くする施設。
グローバル化	これまで存在した国家、地域等縦割りの境界を超え、地球が1つの単位になる変動の流れや過程。
ケアホーム	日常生活に身体面の介助等の援助を必要とする障がい者や高齢者が、地域社会の中で自立して生活していくための、物的・人的ケアがついた住居。
公営企業会計	国や地方公共団体が営む水道・鉄道事業等の企業部門が行う会計。
広聴制度	行政機関等が広く一般の人の意見や要望等を聞く制度。
コーディネーター	物事の調整役、まとめ役。
子どもの権利条約	1989年の国連総会で採択、1990年に発効した子供の人権を保護するための国際条約。
コミュニティビジネス	地域住民が主体となり、ビジネスの手法を用いて地域課題を解決する取組。



さ行	
災害弱者	災害が発生して身に危険が迫った場合の情報収集や避難行動に対して、ハンディキャップを持つ人。
災害時要援護者	高齢者世帯・要介護者・障がい者等、災害時に1人での避難が難しい住民。
再生可能エネルギー	自然から半永久的に得られ、継続して利用できるエネルギー。
里親制度	何らかの事情で家庭での養育が困難又は受けられない子ども等に、温かい愛情と正しい理解を持った家庭環境の下での養育を提供する制度。家庭での生活を通じて、子どもの健全な育成を図る制度。
産業振興奨励事業	産業振興を図るため、研究、技術創作、生産、流通手段等の向上に貢献する事業開発を奨励し支援する事業。
ジェットfoil	船外から大量の水をポンプで吸い込み、高圧で水を噴射して進む水中翼船。
ジオパーク	科学的にみて重要な、あるいは美しい地質遺産を有する自然公園。
脂質異常症	血液中のコレステロールや中性脂肪等脂質の値に異常がある状態。
実質公債費比率	自治体の収入に対する負債返済の割合。3年間の平均値を使用。
住民協働	同じ目的の下、住民と行政が対等の立場で協力して共に働くこと。
集落支援員	地方自治体からの委嘱を受け、市町村職員と連携し、集落への「目配り」として集落の巡回、状況把握等を実施する人材。
就労継続支援施設	通常の企業等で働くことが困難な障がい者に、就労の機会を提供し、生産活動等を通じて、知識や能力の向上のために必要な訓練をする施設。
就労支援センター	障がい者の就労と、それに伴う生活に関する指導・助言・職業準備訓練のあっせん等、障がいのある方が職業生活における自立を図るための支援を行う機関。

循環型社会	廃棄物の発生を抑制し、再使用・リサイクルを行い、廃棄量を少なくし資源として循環利用する社会。
シルバー アルカディア事業	「心豊かな長寿社会づくりへの基盤整備」と「交流による地域活力の醸成」を柱にした地域活性化プラン。都市経験をもつ50歳以上のペア（シルバーエイジ）の誘致を核に、生活環境や保険・医療・福祉環境の向上等、多方面での波及効果を期待するもの。
人材バンク	優れた知識や技術をもち合わせた人、グループ等を登録し、それを基に各種団体や個人が様々な場で活用していくこと。
水源涵養	雨水を吸収して水源を保ち、あわせて河川の流量を調節する機能。
スポーツ フィッシング	漁業ではない、スポーツとしての釣り。
全町下水道化構想	全町一体となった污水处理施設の整備を進めていくための長期的指針。
早期健全化団体	自治体財政健全化法の基準で財政悪化の兆しがあると判断され、自主的な財政再建の取組が求められる地方公共団体を健全化団体と言い、実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率のいずれか一つでも一定の基準を超えた団体。

た行	
ターミナルケア 制度	末期がん等、回復の見込みのない患者の苦痛を緩和し、精神的に支え、生を全うできるように行う介護・医療の制度。
男女共同参画社会	男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会のこと
地域ケア会議	医療及び福祉関係者が西ノ島町の福祉全般について話し合う場。施設入居鑑定等も行う。月1回開催。
地域防災計画	地方公共団体が災害対策基本法に基づいて、災害発生時の応急対策や復旧等災害に係わる事務・業務に関して総合的に定めた計画。

<b>通所介護</b>	要介護者が老人デイサービス事業を行う施設または老人デイサービスセンターに通い、入浴・排泄・食事等の介護、生活等についての相談・助言、健康状態の確認、その他の必要な日常生活上の世話や機能訓練を受けるサービス。
<b>電気自動車</b>	蓄電池等の電力源を積載し、モーターを原動機とする、排気ガスを出さない自動車。
<b>ドクターヘリ</b>	医師が搭乗して、患者を治療しながら輸送するヘリコプター。
<b>独立採算性</b>	行政等の公的機関において、経費を事業経営収入で賄う方式。

**な行**

<b>認定こども園</b>	学前の子供に幼児教育と保育の両方を提供し、地域における子育て支援事業を行う施設として、都道府県知事の認定を受けた施設。
<b>ノーマライゼーション</b>	障害者や高齢者を特別視せず、一般社会の中で普通の生活が送れるような条件を整え、ともに生きる社会こそノーマル（普通）であるという考え。
<b>ノンステップバス</b>	床面を歩道の高さまで低くし、段差なしで乗降可能にしたバス。

**は行**

<b>配食サービス</b>	高齢や障がいのため調理が困難な方を対象に、週3回夕食のおかずを届ける事業。本町ではボランティアの協力を得て社協が実施中。
<b>ハイブリッド車</b>	ガソリンエンジンと電気モーター等の複数の動力を併用する方式の自動車。
<b>ハザードマップ</b>	地震・台風・火山噴火等により発生が予測される被害について、その種類・場所・危険度等を示した地図。災害予測地図。
<b>はぴこ</b>	島根県が取り組んでいる事業「はっぴいこーでいねーたー」の略。結婚を望む独身男女からの相談に応じ、相手を紹介する等、出会いのきっかけづくりをするボランティア。
<b>パブリックコメント</b>	公的機関等が命令・規制・基準等を制定・改廃する際に、事前に広く一般から意見を募ること。

<b>バリアフリー、バリアフリー化</b>	心身の障がい等でハンディキャップのある人にとって、障壁となる物理的、制度的、文化・情報面、意識が取り除かれた状態。
<b>ハンディキャップ</b>	弱者から見た強者との差。立場を不利にする条件。
<b>半農半X、半漁半X</b>	自分たちが食べる分だけの農業・漁業を営みながら、好きなことや天賦の才能を活かした仕事をして社会貢献をし、一定の生活費を得るという新たなライフスタイル。
<b>ピアサポート</b>	同じような立場の人によるサポート。
<b>PR</b>	パブリックリレーションズの略。宣伝。
<b>光ファイバー</b>	高純度のガラスやプラスチックでできた細い繊維。光通信ケーブル等、光による情報伝達路として用いる。
<b>病後児保育</b>	病気回復期で集団保育が困難な児童を預かることで子どもの健康を守り、働く保護者を支援する事業。
<b>ファミリーサポートセンター</b>	地域住民の相互援助活動を基盤とし、市区町村が設立運営する子育て支援のための事業。
<b>フリー乗降制</b>	バス停留所以外でも路線上の任意の位置でバスに乗降できる制度。
<b>ふるさと子ども体験隊</b>	自然をテーマに、故郷の良さを体験できるような活動。
<b>ふるさとネットワーク</b>	会員となった西ノ島町の出身者による会員相互の情報交換等を通じて、西ノ島町の地域づくりに参加する仕組み。
<b>ブロガー</b>	ブログを公開している人の総称。
<b>ブログ</b>	ウェブ上の記録を意味するウェブログの略。
<b>放課後児童クラブ事業</b>	昼間保護者のいない家庭等の小学校低学年児童を対象に、児童の保護及び遊びを通じて育成、指導を行う事業。
<b>訪問介護</b>	訪問看護のうち、医療的措置を伴わないもの。



**訪問看護** 看護師が自宅を訪問し、入浴・排泄・食事等の身の回りの世話や必要な診療の補助を行うもの。

**訪問リハビリ** 通所が困難な利用者を対象に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等が自宅を訪問し、主治医の指示に基づいて必要なリハビリテーションを行うもの。

**ポータルサイト** インターネットの入り口や玄関口に相当するウェブサイト。

#### ま行

**マーケティング調査** 顧客ニーズを的確につかんで製品計画を立て、最も有利な販売経路を選ぶとともに、販売促進努力により需要の増加と新たな市場開発を図る企業の諸活動。

**モニタリング** 状態を把握するために、観測や測定を行うこと。製品・サービスについての感想や評価を調べること。

**モラル** 道徳。倫理。

#### や行

**有収率** 給水する水量と料金として収入のあった水量との比率。

**有償ボランティア制度** 対価を得るボランティア活動。

#### ら行

**ライフスタイル** 生活様式。

**リスク** 危険。不測可能性。

**リユース** 一度使用して不要になったものをそのままの形で再度使うこと。

**老老介護** 介護が必要な老人を老人が看病し世話をすること。

**六次産業化** 第一次産業が、農林水産物の生産だけにとどまらず、それを原材料とした加工食品の製造・販売や観光農園のような地域資源を生かしたサービス等、第二次産業や第三次産業に取り組むこと。

## 人の集う島へ

—第5次西ノ島町総合振興計画—

平成25年3月 発行

発行：島根県西ノ島町

〒684-0211

島根県隠岐郡西ノ島町大字浦郷534

TEL (08514) 6-0101 (総務課)

FAX (08514) 6-0683

URL <http://www.town.nishinoshima.shimane.jp/>

イラスト協力：隠岐アートトライアル